

大規模な花壇であれば、トラックで土を運び込まなくてはなりませんし、肥料もたくさん必要になります。花苗や種もたくさん用意しなくてはけません。

花に害虫がつくことや病気になることもありますので、薬品が必要になることがあります。

一緒に活動する方々で会をつくり、会費で資材を購入していくことや、家庭で不要になったものを持ち寄ったり、余分にできた花苗をフリーマーケットで販売したりして、活動費に充てることも考えられます。



また、いくつかの町内会でまとめ、町内会の予算から花壇用の資金を出している地域もあります。

なお、札幌市では道路の植樹樹用に花苗を配布していますが、花苗は単価も高く、多くの地域が希望されており、希望通りにお渡しできる状況にはありません。現在は、パートナーシップで種から育て、地域の花壇に植えていただいています。

パートナーシップで地域の花壇づくりをしていきたいという方は、北区役所地域振興課にご相談ください。

5 花壇の造成

花壇をつくるための土地、仲間、計画、資材等がそろったら、いよいよ花壇づくりです。

作業をしているときに写真を撮影し、皆さんで回覧できるような会報を作成すれば、参加していない方への広報活動にも使えます。

土、堆肥たいひや化成肥料が必要であれば、トラックで運び込んだり、混ぜ合わせたりして、最後に土を平らにならす作業が必要になります。なるべく多くの方が作業できる日時をあらかじめ調整しましょう。

苗を植えるときは、あらかじめ決めたデザインに仕上がるように、棒などで線を描いてから作業をしましょう。

苗が植え終われば、みなさんでバーベキューパーティや慰労会のようなことをすれば、一体感も強まります。